



紹介元 あたほ環境機構(株) 古田周

|         |                         |        |   |
|---------|-------------------------|--------|---|
| 会社名     | 稲本マシンツール工業(株)           | ホームページ | http://www.inamoto-mt.co.jp/                |
| KES.NO. | KES2-HI-0117            | 連絡先    | 代表取締役 稲垣繁實<br>住所:〒 319-0209<br>茨城県笠間市泉2番地28 |
| 登録範囲    | 自動機械の設計・製作及び精密部品等の製造・販売 |        |   |

ホームページ

IMT 稲本マシンツール工業 株式会社  
Inamoto Machine Tool, Inc.  
TEL: 0299-45-2085 FAX: 0299-45-6572

高品質・高精度の精密部品加工  
と各種自動機の設計・製造・メンテナンスの一貫生産

精密部品加工の一貫生産  
各種自動機の設計・製造・メンテナンス

あたほ友の会便り(NO.006)でも紹介しています。

笠間の焼栗  
愛樹マロン

日本一の栗の産地から  
笠間の新しいお土産

愛樹マロン 詰合わせ  
1箱(400g×2袋) 2,200円(税込) 大粒!!

日本一の栗の産地、茨城県笠間市。新しいブランド栗「愛樹マロン」は、冬に充分な有機物堆肥を与え、枝の剪定を行い、夏に余分な実を摘果するという特許\*を取得した特別な栽培方法で生まれました。栄養と甘さをたっぷり蓄えた大粒の栗を使用した、自慢の焼栗をお楽しみください。

クリの故郷「笠間」から日本のクリ栽培を変えろ!  
クリの矮化栽培と結果母枝更新化方法

お買い求め、またはクリ栽培資料の請求はこちら

愛樹マロン事業部(稲本マシンツール工業 内)  
Tel: 0299-45-2085 営業時間 10:00~17:00  
茨城県笠間市泉2-28 (JR常磐線 笠間駅から徒歩約5分、常盤自動車道 笠間ICから車で約5分)  
Webサイト 愛樹マロン www.aki-marron.co.jp

高品質の果実生産と収量を増やす! 6つのポイント!

1. 低樹矮化密植栽培とは?
2. 葉の炭素同化能力を最大限活用とは?
3. 2年生樹からの、樹形の骨格づくりとは?
4. 3年生樹以降の結果母枝、結果枝の毎年の更新方法とは?
5. クリの摘果とは?
6. どのくらい品質向上が図られるのか?

あたほ環境機構(株)も応援しています。

クリの故郷「笠間」から日本のクリ栽培を変えろ!

クリの矮化栽培と結果母枝更新化方法

○高品質の果実生産で収入を増やしましょう  
○10アール10万円以上のクリ栽培をしよう  
○ブランド栗であなとも、地域も豊かにしましょう



# ク<sup>わい</sup>リ<sup>か</sup>の矮化栽培と 結果母枝 更新化方法

高品質の果実生産と収量を増やす! **6**つのポイント!

## 1 低樹矮化密植栽培とは?

- 樹形は、主幹形で樹高は170～200cm程度。  
脚立不要で管理作業ができる。
- 大規模生産者や高齢者、女性でも管理作業が容易。
- 10a当たりの栽植本数は、83本(3×4m)で  
すべて永久樹(縮伐・間伐はしない)。
- 主幹の側部から、結果母枝、結果枝が100～130cm伸長する。  
(通常は60cm程度)隣樹と枝先が交差することはない。
- クリは健全な葉で覆われるので、無駄な空間はできにくい。



1年主幹生育状況。

## 2 葉の炭素同化能力を最大限活用とは?

- 矮化栽培は、主幹から伸びた結果母枝、結果枝に  
葉がすべて着葉する。
- 同化能力の高い葉を確保することが大切。
- 1本の枝に50～60枚程度葉が発生する。
- 葉の葉枚数、葉面積、葉重、葉色は、濃緑色で同化能力が高い。
- 葉で生産された養分は、芽、枝、幹、根に蓄えられる。
- 根に貯蔵養分が多く蓄えられると、土壤中の養水分を地上部に  
供給し、樹は旺盛となり樹勢低下しにくい。
- 産果を肥大させるには、葉は20～25枚程度必要。
- 慣行栽培のクリ園は、結果母枝が多く葉枚数が少ない。
- 矮化栽培は結果母枝、結果枝からの葉は炭素同化能力を高める  
重要な役割を果たしている。



1本の枝に対して、50～60枚の葉が発生。

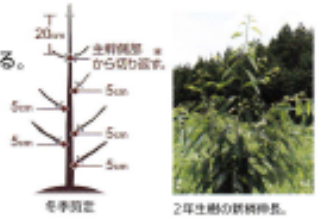


濃緑色の葉で覆われている。



### 3 2年生樹からの、樹形の骨格づくりとは？

- 2年生樹の整枝・剪定は、樹形を構成する上で重要な作業である。
- 主幹を勝ち枝とし(枝が太い)、結果母枝・結果枝を負け枝(枝が細い)とする。(整枝・剪定で枝の勝ち負けを決める)
- 2年生樹は、主幹と結果枝が差分開合するため、主幹と結果枝の太さに大差が無い。整枝・剪定時に人為的に枝の勝ち負けを決める。



### 4 3年生樹以降の結果母枝、結果枝の毎年の更新方法とは？

- 生育期は、1樹当たり22～23本の枝(結果母枝と結果枝)が発生。
- 結果母枝とする枝を9本残し、他の枝は主幹割部から10cm程度残して切り返す。
- 既に果実を収穫した(着果した)結果母枝は、整枝・剪定時にすべて10cmで切り返す。(結果母枝をそのまま残すと樹形が乱れる原因となる)
- 結果母枝の間隔は、15cm以上離す。(間隔が狭いと樹形となり、樹形が乱れる原因となる)
- この作業は毎年、整枝・剪定時に行い、新しい枝に更新する。



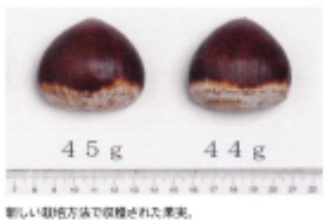
### 5 クリの摘果とは？

- 果実の肥大、品質向上、商品価値を高めるための摘果作業は、ナシやリンゴでも行われているとおり、重要な作業である。
- 1枝の結果母枝に10個果程度着生。その中から4～5個果残して摘果する。
- 摘果は、収穫直前まで肥大が続く。
- クリは、高木性果樹のため、摘果作業をすることは無い。矮化栽培は樹高が低いので、摘果ハサミで容易に出来る。



### 6 どのくらい品質向上が図られるのか？

- 10a当たりの収量は、150～200kgである。
- 果実の大きさは3L(25g)以上を目標としている。
- ぼろたん品種の果実糖含有率を調査した結果、収穫直後11.27%。貯蔵保存一か月後の糖含有率は15.96%と非常に高い値を得た。(平成24年10月29日 茨城県工業技術センター調べ)



#### 注解

- 主幹形：主幹を垂直に立て、主幹の太さが最も高い。
- 結果母枝：新梢枝の先端部に花芽形成される、結果を着生する枝。
- 結果枝：充実した生育枝で、葉は活弁に光合成をつかさどる。
- 切り返し：結果枝や結果母枝を切りつめること。
- 草枝：幹の1箇所から何本もの枝が草輪状に伸びること。